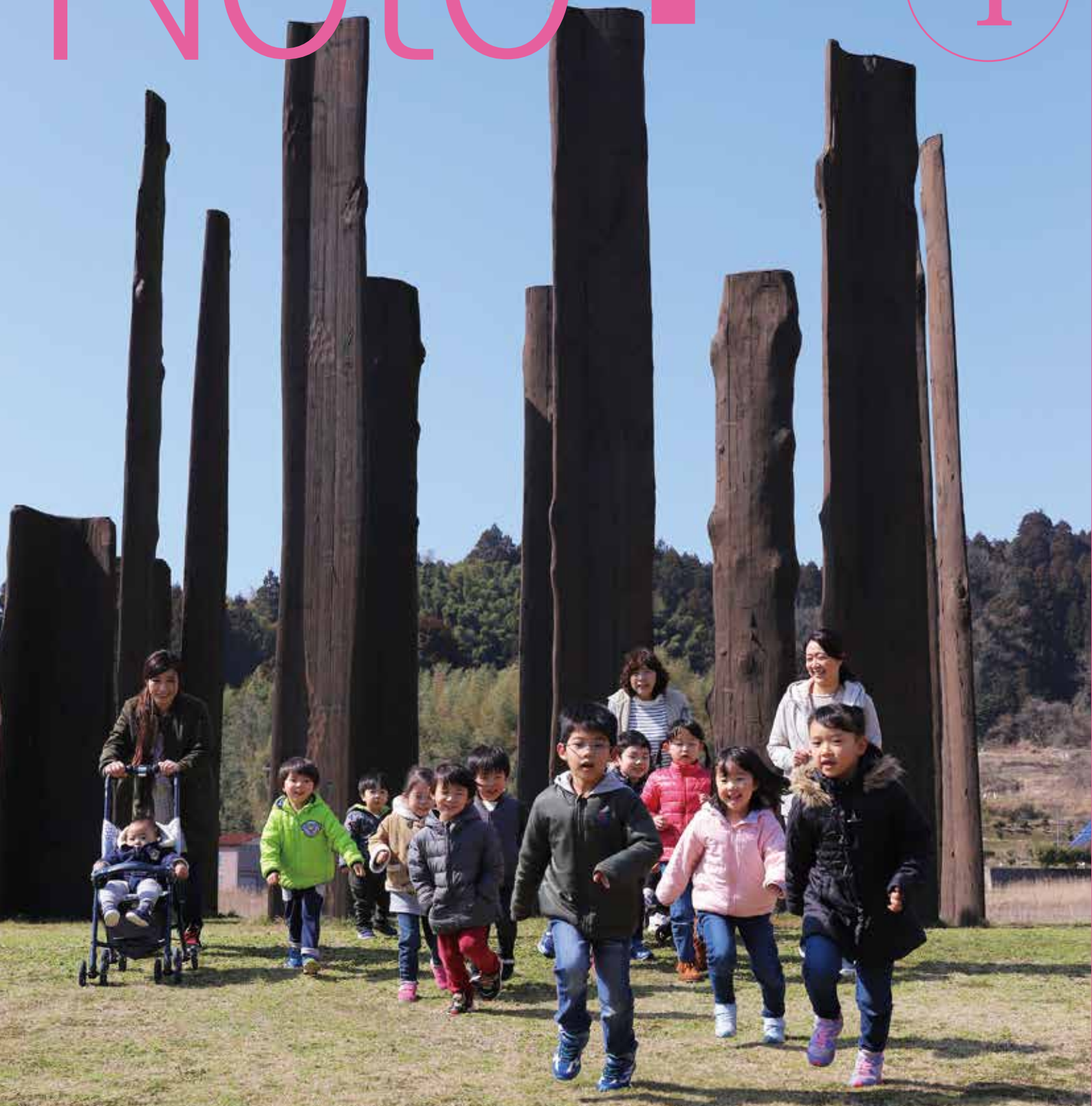




思い出ずっと。高倉保育所

(真脇遺跡公園・3月9日撮影)



その巻

のとちよう

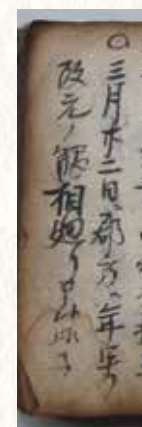
歴史と文化のトビラ

江戸時代の改元

今年「元号」(年号)が変更される「改元」という大きな節目にあたります。もともと「元号」というシステムは中国で作られたもので、日本では645年の「大化」から「平成」まで247種類の年号が使われてきました。



では、テレビもラジオも新聞もない時代、一般の人々はいつ頃、どのようにして「改元」を知ったのでしょうか。



江戸時代を例にすると、能登町指定文化財の「鬼簿帳」に「元文」から「寛保」へ改元(1741年)が行われたときの様子が記されています。これによれば、3月20日に鳳至郡内へ改元についての案内があり、別にお寺の関係者へは4月5日にお知らせがあったということです。実際、改元が行われたのは2月27日なので、世間に情報が浸透するまで1カ月ほどの時間がかかったことがわかります。

問 町教育委員会事務局
☎(72) 2509

鬼簿帳(きぼちよう) 江戸時代の承応2年(1653)から弘化4年(1847)まで能登町神和住の真念寺歴代住職により書き継がれた法号帳。年毎の気象、政治、経済、社会情勢などの情報が記されている。

事前告知!!

ぐるっと周遊♪町内酒蔵が合同蔵開き! 今回のテーマは「烏賊と限定酒」

第4回 ぶらり酒蔵めぐりin能登町

6月8日(土) 11:00 ~ 16:00

町内にある数馬酒造、鶴野酒造店、松波酒造の3つの酒蔵で、年に1度の合同蔵開き! 酒造りの伝統文化に親しんでいただけるひと時です。

もちろん、お子様やお酒が苦手な方でも楽しむことができるコンテンツも。この機会にお気軽にお越しください。



最新情報はこちら
Facebook イベント
ページで更新中

※周遊バス時刻表など、内容の詳細は広報のと6月号に掲載予定です!

問 ぶらり酒蔵めぐり実行委員会事務局(ふるさと振興課内) ☎62-8532



「広報のと」4月号の印刷費は一部当たり32円です。



この印刷物は、EPAのゴールドプラス基準に適合した地球環境にやさしい印刷方法で作成されています。
EPA: 環境保護印刷推進協議会